

やまぐち 介護・福祉機器研究会 キックオフセミナー

山口県では、新たな介護・福祉機器等の研究開発を促進するため、平成26年11月に「やまぐち介護・福祉機器研究会」を設立しました。今回、設立を記念してセミナーを開催します！

日時

平成27年

2月16日(月)

14:00~17:30

定員100名
入場無料

場所

山口グランドホテル 2階 孔雀
(山口市小郡黄金町1-1 JR新山口駅新幹線口より徒歩1分)

～次世代介護・福祉機器開発の展望～

14:00~14:05 主催者挨拶

山口県商工労働部長 木村 進

14:05~14:15 やまぐち介護・福祉機器研究会の活動紹介

山口県商工労働部新産業振興課長 眞柳 秀人

14:15~15:00 県内大学での開発事例紹介

「介護作業支援パワーアシストスーツの開発」

山口大学大学院理工学研究科准教授 藤井 文武 氏

「呼気等により電動車いすを操作するシステムの開発」

山口東京理科大学工学部機械工学科講師 池田 毅 氏

15:10~16:30 基調講演

「ロボットスーツHAL®と地域創生

～高齢社会の課題解決と新産業創出の同時解決～」

サイバーダイン(株)メディケア推進部長 久野 孝稔 氏

16:30~17:30 HAL®の操作体験・名刺交換会



久野 孝稔 (くの たかとし) 氏 ご略歴

CYBERDYNE 株式会社 メディケア推進部 (社長直轄) 部長
湘南口ボケアセンター株式会社 代表取締役社長
ホームヘルパー 2 級、福祉用具専門相談員

1999年 早稲田大学政治経済学部卒業
1999年 茨城県庁入庁
2008年 サイバーダイン株式会社入社
2008年 サイバーダイン株式会社営業部長
2013年 湘南口ボケアセンター株式会社社長



ロボットスーツHAL®とは

ロボットスーツHAL®福祉用は、装着する人の「意思」を感知して立ち座りや歩行動作をアシストする、動作支援ロボットです。

全国170を超える病院・福祉施設で利用され、400台以上が既に出荷されています。

藤井 文武 (ふじい ふみたけ) 氏 (山口大学准教授)

介護の対象者を抱き上げる際に、介護者が着用して力を補う「パワーアシストスーツ」を開発しています。

高齢化の進展に対応し、介護者の肉体的負荷を軽減するため、身体運動や力仕事 (抱き起こし、抱えたままの移動など) を支援することを目指しています。



【研究内容】

- 人間・機械系における操作性と性能の改善
- 人間が行う制御動作のモデリング 等

池田 毅 (いけだ たけし) 氏 (山口東京理科大学講師)

電動車いすなどの自律走行に関する研究を行っています。

また、病気やケガで手足にハンディキャップを負った人が、身の回りの物や電動車椅子を操作するためのインターフェースの開発を行い、ロボットやメカトロ技術の福祉分野への応用にも取り組んでいます。



【研究内容】

- 口部入力インターフェースを用いた電動車いすの操作
- 搬送作業を行う移動ロボットに関する研究 等

キックオフセミナー 参加申込書

2月10日までにお申込みください

山口県商工労働部
新産業振興課行き
(担当：喜多)

電話：083-933-3150
FAX：083-933-3159
E-mail：a16900@pref.yamaguchi.lg.jp

貴社名			
電話		FAX	
参加者氏名		所属・役職	
E-mail :			
E-mail :			

※申込受理の連絡等はいりません。当日会場へお越しください。

※参加者多数の場合、申込者の調整をさせていただく場合がありますので御了承ください。

【個人情報の取り扱い】 参加申込書に関する個人情報は、本見学会以外の目的での使用や、本人の同意なく第三者への提供または開示をしません。